

ネオリバー S-546



一般塗膜用酸性刷毛塗り型はく離剤(非塩素系)

ネオリバーS-546はジクロロメタンを含まない、環境にやさしいエマルジョンタイプのはく離剤です。従来タイプのはく離剤と比較し速効性はありませんが、低蒸発性ではく離力が長時間持続する事から、優れたはく離力を発揮します。一般塗膜を始め、特にカチオン電着塗膜、ウレタン系塗膜に効力があります。

性 状	1. 外観	淡黄色粘性液体
	2. 臭気	微酸臭及び溶剤臭
	3. pH	2.9±0.5 (20℃、1%水溶液)
	4. 比重(20/20℃)	1.04±0.02 (20℃)
	5. 燃焼性	なし
	6. 金属腐食性	亜鉛、マグネシウム、高張力鋼には不可

はく離性能	有効塗膜	一般合成樹脂系塗膜、ウレタン系塗膜
	標準使用量	400 g/m ²
	参考はく離時間	60分～90分 20℃
		* 塗膜厚みは標準1回塗りの厚みを標準とする。 * 多層塗膜の場合は繰り返し作業なので、使用量、時間は増えます。

- 使用方法
1. 使用前に均一になるように攪拌して下さい。
 2. 取り出し容器はさげ缶、ポリエチレン容器等が適しています。
 3. 刷毛、ローラー等ではく離剤を塗膜上にたっぷり塗付し、一定時間(最低60分)放置して下さい。その後スクレパー・ブラシ等を用いて塗膜面をこすり、浮き上がった塗膜をかき落として下さい。軟化塗膜とはく離剤は回収して下さい。
 4. 1回のはく離作業で完全にはく離しない場合には残存塗膜にはく離剤を再塗付し、3.の作業を行って下さい。
 5. 最後に、十分な水洗いをして、素地表面の塗膜とはく離残渣を完全に取り除いて下さい。圧力水の併用が効果的です。
 6. 塗装される場合は、その塗料の決められた塗装前素地調整工程を確実に実行願います。

荷 姿	1.6kg	18Lポリ内装石油缶
	3.5kg	4Lポリ容器 (4缶入り ダンボールケース)



三彩化工株式会社

<http://www.sansai.com>

ISO 9001・14001 認証取得

本 社 ・ 工 場

本社・工場 〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中 3-5-30

大阪(営) TEL 06-6451-7851(代) FAX 06-6451-1187

東京(営) 〒273-0002 千葉県船橋市東船橋 1-29-15

東船橋ウエルズ 21 B号室

TEL 047-455-3711(代) FAX 047-455-3722

名古屋(営) 〒454-0013 愛知県名古屋市中川区八熊 1-3-10

TEL 052-321-2051(代) FAX 052-322-3790

広島(駐) TEL 090-3357-9824

ネオリバー S-546

作業上の注意事項

1. 本品はエマルジョンですので、3℃以上の場所に密栓して保管して下さい。
2. 取り扱いには手袋、保護眼鏡、エプロン等の保護具を着用して下さい。
使用・取扱場所は風通しのよい場所か、必要な換気装置を設置して下さい。
3. ポリエチレン、ポリプロピレン、以外のほとんどのプラスチック、ゴム類を侵す傾向があります。
被はく離物の素材を確認して下さい。又はく離作業個所周辺の構築物等も確認して下さい。
FRP樹脂については使用可能の場合があります。
4. はく離作業に使用した器具類(刷毛・ローラー・ケレン棒・スクレパー等)は乾かないうちに、水洗いかシンナーで洗浄して下さい。放置しますと固くなって再使用が困難になります。
5. 回収されたはく離塗膜とはく離剤は有資格産業廃棄物処理業者にて処理願います。
6. 非危険物ですが、可燃性の有機溶剤を含有していますので、火気の近くで作業しないで下さい。
7. 水洗水は水質汚濁防止法の一般基準に抵触する場合があります。

緊急時の措置

かかった場合： 上水道等清浄な水で15分以上洗い流してください。その後医師の手当てを受ける。

吸い込んだ場合： 新鮮な空気の場合に搬送する。暖かくし、安静にさせて医師の手当てを受ける。

関係法令

消防法	: 非危険物
労働安全衛生法による表示	: 該当(SDSにて確認ください)
有機溶剤中毒予防規則	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
化学物質管理促進法	: 非該当

その他の適用法令及び詳細な注意事項につきましては SDS をご参照ください